

2022年9月12日
日本生命保険相互会社

当社初のニッセイ・グリーンローンの実行について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、この度、三井不動産プライベートリート投資法人（代表：富川秀二）に対し、ニッセイ・グリーンローン^{※1}（以下「当融資」）を実行しました。

当融資は、当社が策定したグリーンローン・フレームワーク（以下「当フレームワーク」）に基づき、国際的な原則・ガイドライン（以下「関連原則等」）に対する適合性の評価を行った初の案件となります。なお、当フレームワークの関連原則等に対する適合性について、株式会社日本格付研究所より、第三者意見を取得しています。

当融資による調達資金は、グリーンビルディング 2 棟の取得資金のリファイナンスに充当されます。なお、取得物件は第三者認証機関である一般財団法人日本不動産研究所より、DBJ Green Building 認証^{※2}を取得しています。

当社は、生命保険会社としての使命や公共性を踏まえ、環境や地域・社会と共生し、経済・企業と安定的な成長を共有していく観点から、ESG 投融資を強化しており、当融資もその一つと位置付けています。

今後も、持続可能な社会の実現への貢献と契約者利益の一層の拡大を目指し、ESG 投融資に取り組んでまいります。

※1：ニッセイ・グリーンローンについては下記 URL をご参照ください。

<https://www.nissay.co.jp/news/2022/pdf/20220808.pdf>

※2：環境・社会への配慮がなされた不動産を支援するため、株式会社日本政策投資銀行が 2011 年度に創設した制度で、不動産のサステナビリティを ESG に基づく 5 つの視点から評価するものです。

https://www.dbj.jp/service/program/g_building/?sc=1

<案件概要>

企業名	三井不動産プライベートリート投資法人
実行日	2022年9月12日
当社融資額	20億円
資金使途	パークアクシス青山一丁目タワー、MFPR 六本木麻布台ビルの取得資金のリファイナンス

【パークアクシス青山一丁目タワー】



【MFPR 六本木麻布台ビル】



(提供：三井不動産プライベートリート投資法人)

<今回の案件と関係の深いSDGs 目標>

目標7：エネルギーをみんなに そしてクリーンに

すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



目標9：産業と技術革新の基礎をつくろう

レジリエントなインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、イノベーションの拡大を図る



目標11：住み続けられるまちづくりを

都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする



以上